

近代化 四

~その技術と伝統~

平成28年 11月**25**日~3月**2**



大砲を造った反射炉(模型) (尚古集成館)



反射炉で使用した耐火レンガ (尚古集成館蔵)



金欄手人物図洋灯 (鹿児島県歴史資料センター黎明館蔵)



パリ万博使節団及び留学生 (尚古集成館蔵)

企画展関連イベント

ワークショップ

薩摩焼を作ろう

3く3や手びねりで オリジナルの薩摩焼を作ります。

場所と展示館多目的ルーム

講師 琴鳴堂 代表 四元 誠氏

(先着順, 要事前申込み)

参加料 500円

※申込み受付は11月1日(火)より開始

2月24日



企画展講演会

演題

「集成館事業において 薩摩焼の果たした役割」

講師鹿児島大学法文学部 教授 渡辺 芳郎 氏

員 80 人程度 (要事前申込み)

所 展示館多目的ルーム

資料代 100円

※講演終了後、希望者を対象に企画展示室で講師による ギャラリートークを行います。(別途展示館利用料金が必要)

ミュージアムグッズ販売

本企画展開催を記念して、ミニチュア の黒ぢょかと白ぢょかを販売します。 展示館内のミュージアムグッズコー ナーでお買い求め下さい。

※醤油差しや水差しとしても使えます。



〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号 TEL:0995-48-5701 FAX:0995-48-5704

- 開園時間 午前9時~午後5時
- 毎週月曜日(休日に当たる場合はその翌日) ■ 利用料金 小・中学生 150円(120円)
 - 人 310円 (240円) () は 20 人以上の団体料金
- 主 催 上野原縄文の森

1月21臂

13:30~15:00

- ■共 鹿児島県立埋蔵文化財センター,(公財)埋蔵文化財調査センター 催
- ■後援南日本新聞社、NHK 鹿児島放送局、MBC 南日本放送、 KTS 鹿児島テレビ,KKB 鹿児島放送,KYT 鹿児島読売テレビ 朝日新聞社



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森 ■休園日

高・大学生 210円 (160円)

島津義弘の時代に始まる薩摩焼は、日用品から大名家の器、金襴手など県内各地で多様な発展を遂げました。 また、薩摩焼の技術は集成館事業のなかで大きな役割を果たした反射炉の耐火レンガ製作にも活かされました。 その技術と400年をこえる歴史・伝統を、伝世品や県内各地の発掘調査で得られた出土品をもとに紹介します。

章 近代化の一翼を担った薩摩焼

薩摩金欄手をはじめとした伝世品 近代化を推し進めた薩摩焼など

いろえたけわりとらおきもの **色絵竹割虎置物 沈寿官**窯 鹿児島県歴史資料センター黎明館蔵



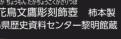
にしきでしょうちくばいつるかめなみもんうきぼりはないけ 錦手松竹梅鶴亀波文浮彫花生





錦手花鳥文鷹彫刻飾壺 鹿児島県歴史資料センター黎明館蔵







第2章

埜焼の技術

焼き物の種類と薩摩焼の由来 薩摩焼の製作技術と焼成技術

堂平窯跡出土品 県指定文化財



成形道具 佐太郎窯蔵

~その技術と伝統~

原縄

文

0

森

第 47 口口 企 阃 展

平成28年 11月**25** 宣~

^{平成29年}**3月20**月 舰

第3章 薩摩焼の歴史と伝統

諸窯の系統と伝世品・代表的な出土品 今に続く薩摩焼

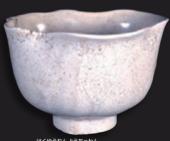


染付寄進文香炉 (天明4年製)



型打ち製品 冷水窯跡





はくゆうれんようちゃわん 白釉蓮葉茶碗 竪野系 鹿児島県歴史資料センター黎明館蔵



そめつけこ どう 染付鼓胴 南京皿山窯 玉山神社旧蔵史料 日置市教育委員会蔵



あめゆうぶっ か き 飴釉仏花器 元立院窯 鹿児島県歴史資料センター黎明館蔵

企画展ギャラリートーク

企画展開催中に展示の解説を行います。

日 時 開催中の第1,第3日曜日 $(10:30\sim, 14:30\sim)$ │会 場│企画展示室 *各回30分程度